

平成31年第1回定例会 一般質問通告一覧表

氏名 (受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 蜂須賀千雅 2月5日 8:30	1	プラスチックゴミの削減に向けての取り組みについて	① 削減に向けての国・都・東大和市の取り組みの現状・課題・今後の取り組みについて ② 削減に向けて市内飲食店との連携における現状・課題・今後の取り組みについて
	2	性教育の実態について	① 小・中学生へ実態に即した形での性教育の実施の現状・課題・今後の取り組みについて
2. 根岸 聡彦 2月5日 8:31	1	市の防犯について	① 市内で発生する犯罪について ア 各犯罪の発生状況の推移と防犯に向けた市の対策は イ 最近の特殊詐欺の手口に対する市の認識と被害を防止するための市としての取り組みは ② 市の防犯体制について ア 警察、防犯協会、地域との連携状況と成果及び課題は イ 市として、特殊詐欺から高齢者を守る取り組みの状況と課題は
	2	市の防災について	① 大地震の発生に対応するための市の体制について ア 防災マニュアルの整備状況と今後の方針及び課題は イ 市職員の配置及び市内の協力団体との連携体制は ② 帰宅困難者対策について ア 予想される帰宅困難者の数と受け入れ態勢の現状は イ 受入先との連携体制についての認識と取り組むべき課題は
	3	高齢者の健康増進に対する施策について	① 東大和元気ゆうゆう体操について ア 東大和元気ゆうゆうポイント事業の現状と今後の展望は イ 体操普及推進員の育成状況と課題及び今後の取り組みは ② 高齢者向けのスポーツ団体及び文化団体について ア 現状に対する認識及び課題は イ 市のサポート体制の現状と今後の展望は
3. 関田 正民 2月5日 8:57	1	区画整理事業について	平成30年度末で「東大和立野一丁目土地区画整理事業」が概ね終了の予定である。 これまで当市では、昭和48年に事業計画決定した「東大和東部土地区画整理事業」をはじめ、平成5年には「東大和上北台駅周辺土地区画整理事業」を事業計画決定し、それぞれ土地区画整理事業を進めてきた。 そこで、以下の点について伺います。 ① 過去に終了した「東大和東部土地区画整理事業」の概要について ② 過去に終了した「東大和上北台駅周辺土地区画整理事業」の概要について ③ 平成30年度末で概ね終了予定の「東大和立野一丁目土地区画整理事業」の概要について

(関田 正民)	2	防災について	① 消防団員の確保について ② 中学生の防災活動への参加について
4. 大后 治雄 2月5日 8:58	1	市民の健康と環境について	① 喫煙と受動喫煙について ア 喫煙と受動喫煙における市の現状は イ 受動喫煙防止対策は ウ 禁煙対策は エ 他自治体の対応は オ 課題と今後の展開は
5. 和地 仁美 2月6日 15:54	1	ブランド・プロモーションについて	① 平成30年3月に策定されたブランド・プロモーション指針アクションプランは適用期間が31年度までとされている。 次の3つの点におけるアクションプランのそれぞれのこれまでの取り組みとその効果について、また、課題解決に向けた平成31年度の取り組みについて伺う。 ア 認知度の向上について イ スタッフプライドの醸成について ウ シビックプライドの醸成について ② ブランド・プロモーション指針は、「東大和市の魅力を高めて、『転入の促進』及び『転出の抑制』を図る」という重要な考え方について、ブランド・プロモーションの観点から取り組みを推進するために策定された。次の点について伺う。 ア 取り組み開始後の転入と転出の変化とその背景の分析は イ メイン・ターゲットについて a メイン・ターゲットの掘り起こしの取り組みとその進捗状況について、またその効果は b メイン・ターゲットから見て、不足している市の魅力はどのようなものがあるのか。 ③ 東大和市が持続可能な行財政運営を実現するうえで、ブランド・プロモーションの効果の影響についての市の考えと、今後の取り組み方についての市の方向性を伺う。
6. 関田 貢 2月7日 11:32	1	人口、世帯数の推移について	① 1年間の人口の増減数について ア 自然増（出生件数と死亡件数）は、何件になるのか。 イ 社会増（転入件数と転出件数）は、何件になるのか。 ウ 高齢化率は、平成29年度が22,605人で26.4%であったが、現状はどのようになっているのか。 ② 自然増及び社会増の対策について ③ 現況の世帯数の傾向と、高齢夫婦・高齢単身世帯について ④ 高齢夫婦・高齢単身世帯が今後増加していくことへの対策について
	2	地域包括支援センターについて	① 市内3か所の地域包括支援センターでの高齢者の利用実態について ア いもくぼの日常生活圏域について イ きよはらの日常生活圏域について ウ なんがいの日常生活圏域について ② 市内3か所の地域包括支援センターを地域的な理由で利用することが難しい人のためへの増設の考えについて

(関田 貢)	3	介護老人福祉施設の利用について	① 介護老人福祉施設の入所希望者は、市内5施設及び市外の2施設を含め、185人(実人数)になっている。市内5施設の定員380人に対し、利用率は48.7%であることの現状について ア 市内5施設の市民の利用実態について イ 市民で施設に入所できない人は何人ぐらいいるのか。
	4	介護老人保健施設について	① 市内の介護老人保健施設の利用実態について ア 東大和ケアセンター(定員100名) イ プラチナ・ヴィラ東大和(定員135名) ② 市内の介護老人保健施設の定員は235人となっている。入所希望者の待機期間はどのくらいなのか。
	5	休日急患診療所について	① 休日急患診療所の歴史・目的と内容について ② 先進市を見て、輪番制での改善の提案をしているが、当市が実現できないのは、なぜなのか。 ③ 地域の診療所との当番制と病院との連携は実現できないのか。
	6	小児初期救急平日準夜帯診療について	① 現在の診療は、火・水・金曜日の3日間だけで、時間は午後7時から午後9時30分までである利用実態について ② 診療日を月曜日から金曜日の5日間に改善できないのか。また、このことについて市民から要望・苦情等がないのか。
	7	がん検診の受診率について	① 胃がんリスク検査の受診率について ② 胃がん検診の35歳以上の受診率について ③ 肺がん検診の40歳以上の受診率について ④ 乳がん検診の40歳以上の女性の受診率について
7.実川 圭子 2月7日 13:23	1	子どもの遊びの確保について	① 子どもの遊びの重要性についての認識を伺う。また、子どもが遊ぶ環境がどのように整っているのか、乳幼児～未就園児、就園児、学童、中高生など年代ごとの状況を伺う。 ② 屋外で遊ぶ環境がどのように確保されているか。現状と課題を伺う。 ア ボール遊びができる公園と禁止されている公園があるが、ボール遊びができる公園の割合はどのくらいあるか。ボール遊びをするにはスペースがあることに加えて、近隣のご理解も必要だが市の対応はいかがか。また、ボールネットの設置について伺う。 イ 狭山緑地をはじめ、身近に豊かな自然がある環境を活かした、子どもが自然とふれあう体験の機会を市内外に広めることについて、市の認識を伺う。 ウ 子ども自身が責任をもって遊ぶプレーパークの活動が市内でも続いているが、他市では市の事業として常設化しているところもある。プレーパークの意義と当市での考えを伺う。 ③ 市長のタウンミーティングにおいて、子育て世代の方々から、室内で充実した遊びができる場の要望が多く聞かれた。場所の確保と同時に保育士

<p>(実川 圭子)</p>	<p>2</p>	<p>地球温暖化防止及び災害時の電力確保に向けての取組みについて</p>	<p>などスタッフがいて、遊びの提供がされるような施設が子育て支援には欠かせない。全天候型の室内遊び場の確保について伺う。旧みのり福祉園を利用した子育て支援施設について、そのような場となるか合わせて伺う。</p> <p>① 第三次東大和市地球温暖化対策実行計画では、「温室効果ガス排出量を、平成27年度を基準年度として、平成29年度は1%削減する」としている。それに対する現状を伺う。また、結果を受けての課題を伺う。</p> <p>② 市は温室効果ガス排出量の削減に向けた取組みとして、12の取組みをあげている。そのうち、再生可能エネルギーの有効利用による取組みは、災害時の電力にも利用できるため、積極的に進めるべきと考えるが、市の認識を伺う。また、第二次東大和市環境基本計画によると、「市の施設における再生可能エネルギー利用システムの導入を検討していく」とあるが、その進捗状況を伺う。</p> <p>③ 温室効果ガス排出量については、使用する電力の電力構成によるところも大きい。電力契約の考え方について伺う。</p> <p>④ 東京都環境基本計画では「2030年における温室効果ガス排出量を2000年比30%程度削減」を目標に掲げている。市内全体での温室効果ガス排出量の現状を伺う。また、市民や事業者の削減の取組みを進めるための施策について伺う。また、再生可能エネルギー利用と省エネ性能の高いランニングコストを考慮した住宅を広めることについて伺う。更に、第二次東大和市環境基本計画に謳われている地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の検討状況について伺う。</p>
<p>8. 木戸岡秀彦 2月8日 9:00</p>	<p>1</p>	<p>防犯カメラの増設について</p>	<p>① これまでも再三設置要望をしているが、東京都の補助金を活用し、通学路や公園などに防犯カメラの設置拡大を進めるべきと考えるが、市の認識について伺う。</p> <p>② 設置の時期及び場所についてどのように検討していくのか。</p>
	<p>2</p>	<p>犬のフン対策について</p>	<p>① 一部の飼い主のマナー違反により、市内各所に犬のフンの放置が目立っているが、市の認識について伺う。</p> <p>② 飼い主のマナーアップにはどのような取組みがあるのか。</p> <p>③ 小平市では犬のフン被害をなくす「イエローチョーク作戦」を実施し効果が出ている。当市でも導入をすべきと考えるが、市の認識について伺う。</p>
	<p>3</p>	<p>公園の整備について</p>	<p>① 市内全域で、公園やこども広場の遊具の不足及び老朽化している所があるが、遊具の更新や修理について、どのように進めているのか。</p> <p>② 健康づくりに利用できる健康遊具の設置について、市の考えを伺う。</p> <p>③ 芋窪地域は一部の公園が廃止になり、こどもの遊び場が不足しているが、今後の対策について伺う。</p>

<p>(木戸岡秀彦)</p>			<p>ア 未利用地の所有者に働きかけ、公園の整備はできないか。</p> <p>イ 所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法により、公園など地域に必要な施設の整備のために、所有者が不明な土地について、10年間の利用が可能になっているが、当市でも検討できないか。</p> <p>④ 桜が丘中央公園は、遊具が少なく、遊具の増設を求める声が多く寄せられている。増設はできないか。</p> <p>① 実態調査の実施時期と調査方法について、どのような検討を行っているのか。</p> <p>② 空き家等の利活用について、今後、どのように進めていくのか。</p> <p>① デジタル化によって、どのような効果が期待できるのか。</p> <p>② 市内各所で、防災行政無線が聞きづらいという声を多く聞いている。市の認識と、今後の対策について伺う。</p> <p>ア 当市でも放送した内容を電話で聞くことができる自動音声応答サービスがあるが、市民にあまり周知されていないと思われるため、市報やホームページなどで広く市民に伝えられないか。</p> <p>イ 一度に電話が複数かかってきた場合に、自動音声応答サービスの回線がパンクすることはないのか。</p> <p>ウ 緊急時、情報を広く市民に伝えるため、広報車を走らせることはできるのか。</p> <p>③ 日野市で取り組んでいる防災行政無線テレホンサービスをお知らせするシールのようなものを、当市でも各戸に配布できないか。</p> <p>① ふれあい広場の設置目的と現在の利用状況はどのようなものか。</p> <p>② ふれあい広場は、駅前の好立地にもかかわらず、わかりにくいとの声を多く聞いている。玉川上水駅西側出口付近に、案内用のポスター等を掲示することはできないか。</p> <p>③ ふれあい広場前の施錠スペースを開放することはできないか。</p> <p>④ このたび決定した新たな管理運営者について</p> <p>ア 選定基準及び評価結果について伺う。</p> <p>イ 新たな管理運営者は、地域活性化事業、子育て支援、男女共同参画事業、創業・就労支援など様々な事業に取り組んでいるようであるが、ふれあい広場の利活用については、どのような検討をしていくのか。</p>
<p>9. 上林真佐恵 2月8日 10:27</p>	<p>1</p>	<p>幼児教育無償化と保育施策について</p>	<p>① 幼児教育無償化による影響について</p> <p>ア 保護者負担について</p> <p>イ 食材費についての市の認識と実費徴収の方法について</p> <p>② 来年度の保育園の待機児童数の見込みと解消に向けた対策は</p>

<p>(上林真佐恵)</p>	<p>2</p>	<p>小中学校のエアコン整備について</p>	<p>③ 保育士確保策について、対策の現状と今後の課題は</p> <p>① 平成30年第4回定例会からの進捗と今後の課題は</p>
	<p>3</p>	<p>ちょこバスについて</p>	<p>① 運賃とシルバーパスの導入についての課題は</p> <p>② 利便性を高めることについて</p> <p>ア 交通空白地域への対応の現状と課題は</p> <p>イ 高齢化が進む東京街道団地への対応の現状と課題は</p>
	<p>4</p>	<p>公園のトイレについて</p>	<p>① 整備の必要性についての市の認識は</p> <p>② 今後の課題は</p>
	<p>5</p>	<p>性の多様性を尊重する施策について</p>	<p>① 公的文書、トイレ等自治体で取り組むべき施策について</p> <p>② 教育現場での理解を深めるための取り組みについて</p>
<p>10. 中野志乃夫 2月8日 10:43</p>	<p>1</p>	<p>都営向原団地創出用地の利活用について</p>	<p>① 2012年11月に東京都が住宅建設の事業者決定手続きを取り止めて以降、どのような論議を東大和市は東京都としてきたのか。</p> <p>② 東大和市がこれまで議会答弁で述べている、創出用地に住宅建設が必要だという根拠は、もともと東京都が住宅建設を計画して市も地区計画を変更した経緯があるということ以外にもあるのか。</p> <p>③ 東大和市としては、当初より特別支援学校は必要ないという認識だったのか。</p>
	<p>2</p>	<p>桜が丘2丁目、3丁目の国有地について</p>	<p>① 東大和市はどのような利活用を検討しているのか。</p>
<p>11. 東口 正美 2月8日 11:23</p>	<p>1</p>	<p>わかりやすい市財政の情報提供について</p>	<p>① 財政状況の情報提供の方法について伺います。</p> <p>ア 東大和市として、どのような工夫をしていますか。</p> <p>イ 以下3自治体の事例について、市の認識を伺います。</p> <p>a 京都府精華町「まちの羅針盤」「まちの家計簿」</p> <p>b 武蔵村山市「今年の仕事・武蔵村山市の家計簿」</p> <p>c 立川市「やさしい財政白書」</p> <p>② 事業別行政コスト提示の東大和市の現在の取り組み状況について伺います。</p> <p>③ 「ごろすけだより」による事業別の財政状況の公表のねらいと効果について伺います。</p>
	<p>2</p>	<p>家庭ごみ有料化後の成果と課題及び今後の取り組みについて</p>	<p>① 家庭ごみ有料化後の成果と課題について伺います。</p> <p>② これまでの成果と課題を踏まえた上で、有料袋の値下げを含めた市民の負担軽減や更なるサービスの向上など、今後の取り組みについて伺います。</p>
	<p>3</p>	<p>「(仮称) 東大和市児童発達支援センター」及び「子育て支援拠点施設」について</p>	<p>① 「(仮称) 東大和市児童発達支援センター」及び「子育て支援拠点施設」で行う事業内容はどのような内容か伺います。</p> <p>② (旧)みのり福祉園跡地を事業候補地として行っ</p>

<p>(東口 正美)</p>	<p>4</p>	<p>帯状疱疹・風疹・高齢者肺炎球菌などのおとなのワクチン接種について</p>	<p>た公募型市場調査について伺います。</p> <p>① 帯状疱疹・風疹・高齢者肺炎球菌のワクチン接種の有効性は</p> <p>② 当市での発症とワクチン接種の現状についてお聞かせください。</p> <p>③ 市民への情報提供はどのようになっていますか。</p>
	<p>5</p>	<p>多摩湖駅伝について</p>	<p>① 今年（平成31年）の多摩湖駅伝について</p> <p>ア 参加人数</p> <p>イ コースについて</p> <p>ウ 今年の大会の取組みについて</p> <p>② 2020年東大和市制50周年記念、東京オリンピック・パラリンピック開催記念の多摩湖マラソン大会の開催について</p>
	<p>6</p>	<p>東京街道団地の建替え創出用地の生活支援ゾーンについて</p>	<p>① 高齢化が加速する団地の中で、地域包括ケアシステムの拠点となる訪問医療・看護・介護センターが必要と考えるが、現在の検討の状況について伺います。</p>
<p>12. 中間 建二 2月12日 9:08</p>	<p>1</p>	<p>新総合計画策定に向けた取り組みについて</p>	<p>① 現在、計画が実行されている第二次基本構想（改訂）及び第四次基本計画においては、達成に向けての進行管理や実績の評価はどのようなものか。</p> <p>② 新総合計画策定における第三次基本構想及び第五次基本計画の策定に向けた取り組みについて</p> <p>ア 現在、どのようなことが検討されているのか。</p> <p>イ 将来都市像「人と自然が調和した生活文化都市 東大和」に「平和都市」の視点を持った修正を行うべきではないか。</p> <p>ウ 国連が掲げる持続可能な開発目標「SDGs」を計画に反映させることについて、どのように取り組んでいかれるのか。</p> <p>エ 「日本一子育てしやすいまちづくり」などの重点プロジェクトを明示し、所管部を越えた推進体制を整備する考えは</p>
	<p>2</p>	<p>東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた平和事業の充実について</p>	<p>① 旧日立航空機株式会社変電所を平和のシンボルとした平和事業について、2020年にどのような目標を持って事業展開に取り組んでいかれるのか。</p> <p>② 変電所の保存に向けた取り組みについて</p> <p>ア 今後の計画はどのようになっているのか。</p> <p>イ ふるさと納税を活用した寄附について、これまでの実績を踏まえて、どのように取り組んでいかれるのか。</p> <p>③ ユネスコが提唱する「平和の文化」の理念を当市の平和事業に反映させていくことについて、どのような認識を持っているのか。</p>
	<p>3</p>	<p>東大和市ブランド・プロモーションの事業展開について</p>	<p>① アクションプランにおける以下の実施状況と効果について</p> <p>ア 認知度の向上</p> <p>イ スタッフプライドの醸成</p> <p>ウ シビックプライドの醸成</p> <p>② 東大和ブランドの確立に向けて、広報キーパーソンの活用はどのように取り組んでいかれるのか。</p>

(中間 建二)			③ 市制50周年に向けての新たな事業展開と今後の展望をどのように描いているのか。
13.二宮 由子 2月12日 9:28	1	教育環境について	① 中学校の制服について ア 現状及び制服に対する市の考えは イ 各学校の制服販売店及び販売価格は ウ 保護者の経済的負担軽減に向けた取り組みは エ 制服のリユースの取り組みは オ 販売価格抑制に繋がる制服仕様の共通化等の考えは カ 性別に関わらず制服の種類を選べる制服選択制導入の検討及び他市の状況は キ 今後の課題は
14.荒幡 伸一 2月12日 10:15	1	学校教育について	① 通常学級と特別支援学級との間に位置するような児童・生徒への支援について ② 小中学校教育における防災・減災教育の現状と課題について ア 実施時間と主要項目について イ AEDや心肺蘇生法等の一次救命処置についての理解や取り組みについて ウ 避難所の開設訓練について エ 防災意識向上のためにマイ・タイムラインの作成推進について
	2	児童生徒の見守り活動について	① スクールガード等による現在の見守り活動と今後の課題について ② ごみの収集車等の安全パトロールと提携することによって、見守り活動の強化が期待できると考えるが、市の見解を伺う。
	3	ごみ対策について	① 戸別収集とステーション収集それぞれの現状と問題点について ② 戸別収集ができない地域の理由について ③ 市民サービス向上のため、戸別収集ができない地域を減らすことに努めるべきだと考えるが、その対策について
	4	高齢者の家庭内事故防止策について	① 家庭内事故の場所や起因について ② 事故防止の工夫ポイントについて ③ 東京都作成の高齢者の家庭内事故防止見守りガイドの活用と今後の取り組みについて
	5	三世代同居・近居支援について	① 平成28年第4回定例会での一般質問後に、どのような検討がなされたのか伺う。 ② 三世代の同居・近居を支援することによる効果や期待される課題について伺う。 ③ 三世代同居や近居を促すことは、同時に定住対策・空き家対策にもつながるのではないかと考えるが、市の見解を伺う。
	6	マンホールカードの作成について	① 平成29年第2回定例会での一般質問後に、どのような検討がなされたのか伺う。 ② 市のPRの一つとして活用できるのではないかと考えるが、市の見解を伺う。

<p>15. 佐竹 康彦 2月12日 10:26</p>	1	都営向原団地創出用地の活用について	<p>① 都営向原団地創出用地の北側を予定地とする東京都の特別支援学校の整備について、平成30年第4回定例会以降の東京都と東大和市の取り組みについて詳細を伺う。</p> <p>② 都営向原団地創出用地の南側の活用について、東京都と東大和市の協議はどのようになっているのか、詳細を伺う。</p>
	2	子どもたちの安全確保について	<p>① スクールメールについて ア PTAを主体として平成30年度より導入をされた当該サービスについて、現在の利用状況を市としてどのように把握しているか。 イ サービスのさらなる利用拡大と活用について、市としてどのような協力が可能だと考えるか。</p> <p>② 学童保育所や児童館の安全対策について ア 市内の学童保育所や児童館の安全対策の現状は、どのようになっているのか。 イ 子どもたちの安全確保対策の一環として、出入口等に防犯カメラ設置や電気錠門扉の整備などをする事について、市の見解を伺う。</p> <p>③ いじめや不登校、自殺などの対策について ア 現在の東大和市における子どもたちの悩み相談を受ける体制はどのようなものか。 イ SNSを活用した相談体制について、国や東京都、他の自治体の取り組みはどのようになっているか。 ウ 東大和市でSNSを活用して、従来の相談体制をより充実させていくことを望むが、市の見解を伺う。</p>
	3	高齢者施策の充実について	<p>① 地域の力を活用する高齢者施策の充実について ア 地域包括ケアシステムの運用における地域の役割を、市はどのように捉えているか。 イ 市内の各高齢者ほっと支援センターを中心に設置するための取り組みが進められている第二層協議体について、これまでの成果をどのように捉えているか。 ウ 第二層協議体などを通じて地域住民の力を活用することが、市の高齢者施策にどのような影響を与えると考えるか。</p> <p>② 認知症対策の充実について ア 認知症初期集中支援チームの成果はどのようなものか。 イ 市における認知症施策の課題と今後の取り組みについて伺う。</p> <p>③ 健康維持のための栄養対策について ア 高齢者の健康寿命延伸のため、これまで行ってきた栄養対策の成果と今後の取り組みについて伺う。</p>
<p>16. 中村庄一郎 2月12日 10:54</p>	1	産業振興について	<p>① 空き店舗の活用の現状と今後の課題</p> <p>② 若手技術者育成事業の現状と今後の課題</p> <p>③ 商店街活性化事業等の現状と今後の課題</p>
	2	都市計画について	<p>① 空き家の現状と今後の課題</p> <p>② 住宅リフォーム補助と、耐震改修助成の現状と今後の課題</p>

(中村庄一郎)	3	危機管理について	<p>③ 新青梅街道の拡幅の現状と今後の課題 ④ 東大和市保有地等の現状と今後の課題</p> <p>① インフルエンザやノロウイルス、麻しん、腸管出血性大腸菌感染症、風しん等の対応と連携について</p> <p>ア 市内小・中学校における児童・生徒、教員、職員の対応と教科の単位や日数及び家庭や地域の連携について</p> <p>イ 市内幼稚園、保育園における送迎や家庭の対応と家庭との連携について</p> <p>ウ 公民館、市民会館、図書館、体育館、市民プールにおける各利用団体、職員、貸出しや、利用機具等の対応と地域の連携について</p> <p>エ 給食センターにおける職員、配送、各学校他の対応と連携について</p> <p>オ 庁舎内における各課ごとの窓口や職員の対応と連携について</p> <p>カ 病院や保健所等との連携について</p> <p>キ 早期発見と対応について</p>
17.尾崎 利一 2月12日 11:01	1	市民の暮らしの実態と消費税増税について	<p>安倍政権は、医療や介護、生活保護の切り捨てなどを通じて、社会保障費の自然増分さえ毎年削減し、10月からは消費税を10%に増税するとしていますが、以下伺います。</p> <p>① 市民の暮らしの実態について、認識を伺います。</p> <p>② 10月からの消費税増税について、認識を伺います。</p>
	2	国民健康保険税の6年連続値上げと保険税引き下げについて	<p>市は、国民健康保険税を6年連続で値上げして1.4倍化を図るとして、今年度1億円を超える値上げを強行したばかりなのに、来年度も同程度の値上げを計画しています。値上げすべきではありませんが、以下伺います。</p> <p>① 低所得世帯が多い国民健康保険加入世帯に、いまでもサラリーマンの1.7倍も高い保険税が課されている現状及び値上げの根拠と市民の暮らしへの影響について、また値上げ計画の市民への周知・説明について市の考えを伺います。</p> <p>② 2019年度の値上げによる国保会計及び一般会計への影響について伺います。</p> <p>③ 国民健康保険税については引き下げ、負担軽減こそが求められていると考えます。市の考えと対応について伺います。</p>
	3	下水道使用料などの値上げや有料化の計画について	<p>東大和市は、2年前に3割値上げした下水道使用料について、これは経常赤字の解消のためのものとし、今後は老朽化した下水道管の更新のためにさらに値上げが必要としています。また、今後、学童保育育成料の値上げや公民館等の有料化も検討するとしていますが、以下伺います。</p> <p>① 2011年3月策定の下水道総合計画の数値では、下水道管の更新費用を賄うためには年間6億7千万円、さらに50%もの使用料値上げが必要となります。市は公共下水道ストックマネジメント基本計画の作成によって、この値上げ額を圧縮できるとしてきました。計画策定の契約期間は</p>

(尾崎 利一)		<p>4 介護保険と市長認定障害者控除について</p> <p>5 国・都・市有地の活用、とくに特別支援学校、特養ホーム、保育園など福祉施設、スポーツ施設の整備・拡充について</p>	<p>本年1月7日と答弁されました。この内容について、さらに、これによって、いつから、どの程度の値上げが必要となるのか、伺います。</p> <p>② 値上げや有料化など、歯止めなき市民負担増はやめるべきと考えますが、いかがですか。</p> <p>① 介護認定状況と認定手続きについて伺います。 ② 障害者控除の市長認定制度について伺います。</p> <p>市内には未利用の国有地が約3万㎡、未利用の公有地は都営団地の空地8.3万㎡の他に保育園用地として4か所が示されています。市の未利用地としてはみのり福祉園跡地と2つの学校給食センター用地を合わせて約7千7百㎡、他に市営団地の空地があります。福祉の向上に役立てるべきと考えますが、以下伺います。</p> <p>① 現在の到達点とこの間の推移、市の取り組みについて伺います。 ② みのり福祉園跡地と2つの学校給食センター跡地については、2018年度中に利活用方針を確定するとしていますが、検討状況を伺います。 ③ 暫定利用について伺います。</p>
18. 森田 真一 2月12日 11:02	1	<p>1 図書館事業について</p> <p>2 教職員の長時間労働の解消について</p> <p>3 公衆トイレの充実について</p> <p>4 土砂災害対策について</p> <p>5 高齢者の就労の安定施策について</p>	<p>① 指定管理者制度導入の検討について、現在の状況を伺います。 ② 開館日等の事業の改善と職員の配置等について伺います。</p> <p>① 働き方改革に関する中央教育審議会の答申が出されました。教職員の働き方改革に対する市の認識と対応について伺います。</p> <p>① 市内の公衆トイレを新設・充実してほしいという要望が聞かれます。公衆トイレに対する市の認識、また今後の整備計画について伺います。</p> <p>① 東京都は、土砂災害防止法に基づく基礎調査の東大和市内の結果を公表しました。警戒区域が55か所、うち特別警戒区域は51か所とされています。今後の市の対応について伺います。</p> <p>① 高齢者の就労の安定に資するシルバー人材センターが果たす役割と市がセンター事業に対して果たすべき役割について伺います。</p>